

チャレンジショップの開設・運営により来街者の増加、人材育成に効果

## こうちTMO（高知商工会議所）

機関名	こうちTMO（高知商工会議所）		
所在地	高知県高知市本町1-6-24		
電話番号	088-875-1176		
地域概要	(1)管内人口 327千人	(2)管内商店街数 18商店街	
事業の対象となる商店街の概要	(1)商店街数 14商店街	(2)会員数 688商店	
	(3)空き店舗率 10.7%	(4)大型店空き店舗数 1店	
商店街の種類	1. 超広域型商店街 2. 広域型商店街 3. 地域型商店街 4. 近隣型商店街		

### 【事業名と実施年度】

平成15年度 空き店舗対策事業 総事業費 13,182千円  
・チャレンジショップの開設・運営

### 【事業実施内容】

#### 1. 背景

高知市は、高知県のほぼ中央部に位置し、四国山脈を背景に南は太平洋に面する県都として発展してきた。江戸時代に山内一豊が高知に入国して築城、以降は城下町として土佐の政治・経済・文化の中心として栄えてきた。また、幕末から明治期にかけて、坂本竜馬や板垣退助など多くの偉人を輩出した町としても有名である。

近年、高知市の中心市街地では大型店の出店、退店など商業環境が大きく変化していることに伴って空き店舗が増加、空き店舗率が10%を超えている状況にある。

一方、平成12年にTMO構想の推進機関として高知TMO事業推進委員会（こうちTMO）を設置、商店街、行政、関係機関とともに構想実現に向けてのさまざまな取り組みを行ってきた。

このような状況の中、こうちTMOでは中心市街地活性化に向けて効果的な空き店舗対策を講じることが喫緊の課題の一つと認識しており、平成14年度からスタートした「人とまちづくり商業チャレンジ事業」でチャレンジショップを実験的に運営、具体的な課題を調査した上で本事業に取り組むこととなった。



高知市の位置（高知市役所HPより）

## 2. 事業内容

本事業は、こうちTMOが中心商店街内にミニチャレンジショップの施設を準備し、ショップ経営に興味のある人材を募集、実際の店舗経営を体験させることを通して新規商業者の育成を図るというものである。

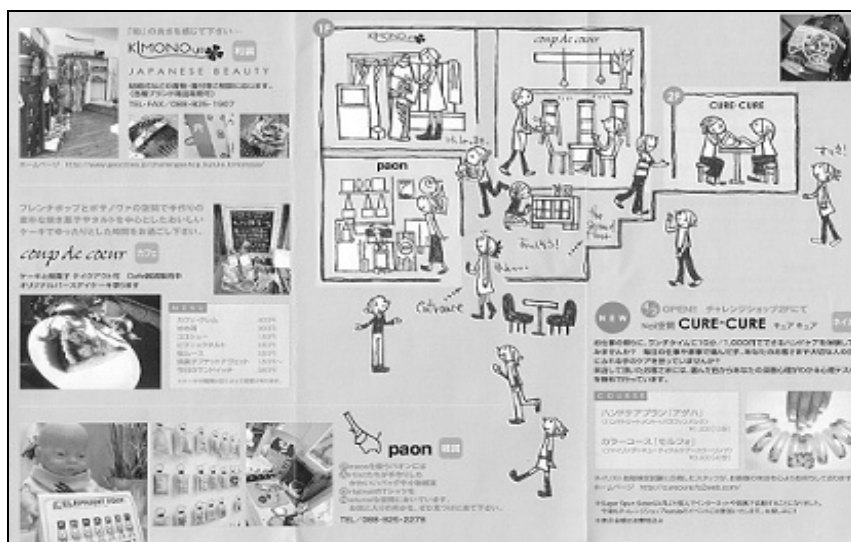
また、最終的な目標はチャレンジショップ入居者が卒業後、商店街で新規開業することによって空き店舗の解消を図ることとした。



「チャレンジショップ kurule」外観

### (1) 店舗概要

- ・名称 「チャレンジショップ kurule（クルル）」
- ・コンセプト 20～30歳代の女性が幸せを感じるお店
- ・所在地 高知市帯屋町 1-12-3  
(おびさんロード商店街内の元パチンコ店の一部)
- ・店舗構成 1階：約 57 m<sup>2</sup> (4店舗) 2階：約 45 m<sup>2</sup> (1店舗、休憩室、トイレ)
- ・店舗使用料 月額 10,000～25,000 円
- ・管理費 月額 5,000～10,000 円
- ・出店契約期間 6ヶ月間。最長1年まで更新することが可能
- ・開設時間 11時～19時
- ・定休日 水曜日



チャレンジショップのリーフレット

### (2) 出店者

下記の応募資格を設定し、書類選考と面接を行ってショップコンセプトに沿う出店者を決定した。

## こうちTMO（高知商工会議所）

### ①応募資格

- ・将来独立して新規開業する意欲のある者（個人でもグループでも可）
- ・開業期間中コンセプトに沿った店舗経営ができる者
- ・支店及びフランチャイズ経営等の店舗でないこと
- ・商店街等のまちづくり活動に協力できる者
- ・出店前の打ち合わせ、開業期間中の講習会等に参加できる者

### ②応募状況

<1次募集>募集期間：平成15年6月19日～7月22日

応募者：26組

書類選考通過者：23組

合格者：5組（そのうち1組が辞退したため2次募集をかけた）

<2次募集>募集期間：平成15年12月10日～平成16年1月16日

応募者：6組

書類選考通過者：6組

合格者：1組

### ③出店者

業種	店名	場所	面積
和装小物、古着物	K I M O N O y a	1階	約3坪
手作り雑貨	S u g a r S p u n S i s t e r	1階	約1.5坪
手作り菓子、カフェ	C o u p d e C o e u r	1階	約5坪
手作り雑貨	P a o n	1階	約3坪
ネイルケア	C U R E - C U R E	2階	約5坪

### (3) 出店者に対する研修

チャレンジショップ出店者育成のための研修を実施した。

<土佐あきない塾>

実施日	研修テーマ
平成15年10月16日	魅力ある店づくり「顧客満足実践術」
23日	お客との関係作り「DM・携帯利用成功術」
30日	実技講習「オドロキのディスプレイ」
11月6日	実技講習「まごころを包むラッピング術」

<決算申告講習>

確定申告の仕方をテーマに平成16年1月26、27日の2日間講習を実施した。

<販促・広告講習>

マーケティングと広告戦略をテーマに平成16年3月16日に講習を実施した。

### (4) 広報、イベント

#### ①出店者募集広報

1次募集の際に地方紙朝刊に出店者募集広告を3回掲載した他、地元FM局にスポットで22本のCMを入れた。また、横断幕(6,700mm×800mm)を作成した。

2次募集の際には、地方紙朝刊に出店者募集広告を1回掲載した他、地元FM局にスポットで26本のCMを入れた。また、チラシ5,000枚を作成して配布した。

②オープニングセレモニー

平成15年10月10日午前11時よりオープニングセレモニーをチャレンジショップ前で実施した。事前にオープン広告チラシ5,000枚を作成、配布し、オープンからの3日間で839名が来店した。

【 効 果 】

1. 来街者の行動

チャレンジショップは中心市街地のメイン通となっているアーケード街より1本南にあるおびさんロード商店街に位置しており、従来、当商店街は雨の日には特に人通りが少なかった。しかし、新聞・テレビ等でチャレンジショップが紹介されたことで来街者が増加した。

2. 人材の育成

本事業は、「人とまちづくり商業チャレンジ事業」の一環として取り組み、事業を推進するための委員会活動等を通じて地域商業活性化を担うことのできる人材の育成を行うことができた。

【 課 題 ・ 反 省 点 】

1. 店舗経営者に対する支援

チャレンジショップ出店者の中心市街地での開業を通して空き店舗率の低下を図ることを最終的な目標として本事業を実施した。しかし、中心市街地の家賃が高いことが開業へのハードルとなっているようで、なかなか実現に至らない。

同時に、チャレンジショップ出店者に独立開業の意思がどの程度あるのかを十分に把握する必要があった。

【 事 業 の 実 施 ポ イ ン ト 】

チャレンジショップ事業を行うには商店街の協力が不可欠であるが、商店街自体の経営が大変な中で競合店の出店に協力を得ることは難しい。そのため、事前に商店街の意識啓発を行っておくことが必要となる。

また、中心市街地活性化には、市民を含めた多くの関係者の参画によるパートナーシップを形成することが必要である。

【 関 連 U R L 】

こうちTMO <http://www.cciweb.or.jp/kochi/tmo>

高知商工会議所 <http://www.cciweb.or.jp/kochi>